

ちょっと昔のおもしろ道具

「むかしの道具を見て聴いて触ってみよう」

4/4
(土)

「眠れるかな？
昔のまくら」



内容 こちらの写真はどれも「まくら」です。貴重品を入れる引き出しがついていて左右に揺れる船底枕ふなぞこまくらは結った髪型の崩れを防ぐため、高さが17cmあります。陶器でできたまくらは陶枕とうちんと言って中が空洞でひんやりとし、夏に使われました。現在のような平らな形の枕が普及したのは昭和の初め頃からと言います。そば殻やもみ殻など、身近にあった詰め物を入れて各家庭でも作られました。現代では、首や肩の凝り、不眠やいびき解消にまくらは重要とされ、オーダーメイドのまくらも人気です。その時代のくらしを反映してきたまくらをご紹介します。

日時 令和8年4月4日(土) 10:00~15:00

場所 島田市博物館 分館

対象 どなたでも参加大歓迎(参加者多数の場合は少し待っていただく場合があります)

参加料 観覧料のみ(中学生以下は観覧料無料)詳細はホームページをご覧ください。

〒427-0037 静岡県島田市河原2丁目16番5号 TEL・FAX (0547) 34-3216

島田市博物館分館